

ふれあいネットワーク

おおなん

邑南町社会福祉協議会 広報

社協

Ohnan Council of Social Welfare

vol.189

2022.11.9
September

もくじ

- ・福祉大学実習生受入れについて 2
- ・はすみリゾートまつりについて、
チャリティ神楽大会 3
- ・奨学資金貸与事業について 4
- ・ひとり暮らし高齢者の会、
おせち料理の配食について 5
- ・地域支え合い会議活動状況について 6
- ・デイサービスだより 7
- ・相談会のお知らせ、絵手紙紹介 8

令和4年度しまね県民福祉大会



「令和4年度しまね県民福祉大会」が3年ぶりに島根県民会館にて開催されました。

町内からは、島根県社会福祉協議会会長表彰を2団体と2名。島根県民生児童委員協議会会長表彰を11名。島根県老人クラブ連合会会長表彰を2名。島根県身体障害者団体連合会会長表彰を2名と多くの方々を受賞されました。おめでとうございます。

「社会福祉士実習」の受け入れを行いました



福山平成大学
福祉健康学部 福祉学科
3年 廣内 芳

今年度は、福山平成大学より廣内芳さんを8月15日から9月15日の1ヵ月間、社会福祉士実習生として受け入れました。

今回の実習では、社会福祉協議会の役割、社協だからこその連携、地域に寄り添った支援活動から地域包括ケアについて学び、理解を深めることを目的に行いました。

最終日にはまとめとして課題に対しての学びを発表し、意見交換を行いました。実習生ならではの柔軟な視点と発想力で私たちにとってもとてもよい刺激となりました。残された学校生活の中で福祉の専門知識をさらに深め、人の気持ちに寄り添える福祉のスペシャリストとなってくれることを願っています。

貴重な体験の場、学びの場を提供いただいた地域のみなさま、関係機関のみなさまには大変お世話になりました。ありがとうございました。



実習生へのインタビュー・実習まとめ



Q1
社会福祉士を目指すきっかけはなんですか？

A1
私の母は福祉現場で働いています。困っている人を見かけたらすぐに駆け寄り姿を見て社会福祉士を目指しました。

Q2
今回の実習で特に印象に残ったことはなんですか？

A2
ジブリ映画の様な街並みが印象的でした。福山では体験できない自然や地域の方の温かさに触れられた事が印象的でした。

Q3
大学生活で楽しいことはなんですか？

A3
ゼミ活動で卒論研究を行っている時が楽しいです。探求心を忘れず、学んでいます。

■実習前の疑問…

- 社協とは何か？というぐらいのふんわりとした疑問。
- 邑南町の良さとは？ネット情報ぐらいの情報しかない中実習を開始しました。



■実習を受けて…

邑南町の自然や文化、そしてなんといっても住民の皆さんの温かさ！すべてがここにしかない貴重な存在です。今後、大学生活を通じて邑南町をもっと学びながら、邑南町の魅力を伝えていきたいです。



この実習を通して邑南町の強みや、社協らしさを学ぶ事ができました。また、私の将来を固める良いきっかけにもなりました。私は福山に帰り思った事があります。それはもっと学びたかったと言う事です。1ヵ月と短い期間では学びきれない程魅力がたくさんある町でした。自然や文化、人に触れて福山では経験できない事がたくさんあった実習でした。1ヶ月間の実習で関わった方々、本当にありがとうございました。

矢上高校2年生「総合的な探求の時間」 in はすみリゾートまつり

矢上高校2年生は「総合的な探求の時間」という授業で地域課題解決型学習に取り組まれています。邑南町社協は生徒と一緒に課題を解決していく協育パートナーとして活動しています。

『スポーツを通じて地域の方と交流』をテーマに生徒と社協が一緒になって企画を考え、教育委員会の職員にも協力を得て「モルック」の運営を行いました。また、ステージにて学校・部活紹介を行いました。

天気予報では雲行きが心配されましたが、天気に恵まれ青空のもと、多くの方にお越しいただき、地域の方と交流をすることが出来ました！地域の方からは「矢上高校生がとてもいい子で感動した」「また来んさい！」と、ありがたい言葉をかけていただき、生徒からも「とても楽しかった！」「ほかの行事にも参加したい！」と感想が聞けました。運営者・羽須美地域の皆様ありがとうございました!!

※「総合的な探求の時間」とは、、、

変化の激しい現在社会に対応して、探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することとされています。



練習の様子



発表の様子



体験ブースの様子

第16回チャリティ神楽大会を 開催しました



9月10日（土）健康センター元気館にて「第16回邑南町チャリティ神楽大会」を開催しました。3年ぶりの開催でしたが、ご来場いただいた皆さまありがとうございました。

また、当日の様子はおおなんケーブルテレビの長尺番組にて放送しておりますので、皆さまご覧下さい。

ご出演団体のみなさま

田所神楽保存会様 雪田神楽団様
出羽神楽団様 美穂神楽団様
榎尾神楽団様

ありがとうございました!



令和5年度

奨学資金貸与事業のご案内 〈無利子〉

この事業は、町出身の学生で、経済的な理由によって就学が困難な方に対して、無利子で学資を貸与する制度です。高校、大学等に在学中の方にも貸与可能です。年度途中でも随時受付とします。お気軽にご相談ください。

◆奨学生の資格

- ・町内に5年以上居住している方。
- ・両親又は両親にかわる保護者が10年以上町内に居住している方。

◆奨学生の決定

奨学生選考委員会において選考の上で仮決定する。(一時決定2月下旬、以後は随時)入学後、在学証明書の提出をもって本決定とする。

◆貸与額

- ・高等学校
月額 20,000円以内
- ・専門学校、短期大学、大学
月額 100,000円以内

◆貸与方法

年3回指定口座へ振り込み(4・8・12月)

◆返還期間

10年以内

◆返還額

貸与総額(無利子)

◆返還方法

月賦または半年賦/年2回
(3月末、9月末)のいずれか



●募集期間

令和5年1月10日(火)~2月10日(金)

●お問合せ

邑南町社会福祉協議会 地域福祉課
☎84-0332 ☎050-5207-5434

「優友サポーター」派遣事業のご案内

高齢者世帯や障がい者世帯の方を対象に、「いつまでも住み慣れた地域や自宅で生活したい」という思いを実現するため、既存の福祉制度の狭間などで、対応できないサービスに対応し、安心して生活ができるようお手伝いする活動です。遠慮なくご相談ください。

活動の内容

自宅へ優友サポーターが訪問して、暮らしの困りごとを伺います。ご本人のお気持ちに寄り添いながら、必要と思われるサービスや関係機関にお繋ぎし、安心して住み慣れた地域で暮らすことができるようお手伝いします。



利用料/派遣内容

- 利用料 500円/回
- 派遣時間 概ね1時間以内/回
- 派遣頻度 2回程度/週
- 支援できる内容
話し相手、困りごと相談、ゴミ出し、掃除軽微な修繕、等

利用できる方(邑南町在住に限る)

- ①65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯
 - ②70歳以上の高齢者世帯
 - ③障害者世帯
- ①~③のいずれかに該当し派遣が必要と判断された方。(派遣にあたっては調査活動を実施し調整を行います)



支援者 社会福祉協議会が実施する地域福祉サポーター養成講座修了者で、「優友サポーター」として登録していただいている方。

一人暮らし高齢者の会忘年会のご案内

一人暮らし高齢者の会の忘年会を各地域ごとに開催をいたします。コロナ感染症の制限もだいぶ緩和されていますので、多くの方にご出席いただければと思います。

さつき会

- 日時 12月2日(金)
10時～13時
- 場所 矢上交流センター
- 内容
 - ・「交通安全と振り込め詐欺について」マジックショー&弾き語り
 - ・ビンゴ大会
- 会費 1,000円

いなほ会

- 日時 12月7日(水)
10時～13時
- 場所 出羽公民館
- 内容
 - ・「特殊詐欺被害抑止モデル地区」について
 - ・「上田康彦&万里子歌謡ショー」
- 会費 1,000円

ほたる会

- 日時 11月30日(水)
10時～13時
- 場所 口羽公民館
- 内容
 - ・「フィンランド講習会」
 - ・「モルック」フィンランドスポーツを体験しましょう!
- 会費 1,000円

※年末のおせち料理ご注文の方は、各地域の忘年会当日に会費と一緒に集めますので、出来るだけおつりがでないようお願いします。



おしらせ

ひとり暮らし高齢者の方への

「おせち料理」の配食について



今年も「赤い羽根共同募金(歳末たすけあい募金)」を財源として、1人暮らし高齢者の方を対象に「おせち料理」の配食を邑南町民生児童委員協議会との共催事業として計画しています。予約申し込みは一人暮らし高齢者の世話人さんを通じて行っていますが、お電話等での申し込みも可能です。

☆対象者 町内在住の65歳以上のひとり暮らしの方で、年越しをひとりで過ごされる方

☆お届け日 12月31日(土)

☆負担金 2,000円(3,000円のおせち代金のうち地域歳末たすけあい募金より1,000円を助成します。)

☆申込締切 11月30日(水)



お問合せ先/社会福祉協議・地域福祉課
Tel.84-0332/050-5207-5434

支え合い会議活動状況

□羽地区

13年前に創設した『□羽てごおする会』を母体とし、R1年から支え合い会議をスタート！！

□羽地区振興協議会やLLPてごおする会などの様々な組織と協働して進められています！

【活動内容】

- ・悠遊サロン運営
- ・地区外交通
- ・集落共同菜園（鳥獣対策）
- ・高齢者二一ズ聞き取り調査

【今後の課題】

- ・相談窓口の一本化
- ・住民自治システムの改善
- ・地区外交通
- ・集いの場運営

活動状況



3木会議



自習室



買い物支援



高齢者サロン

□羽地区のめざすところ

□羽地区は、人口も少なく高齢化率も高いところです。だからこそ、住民一人ひとりが問題を重要視していかなければなりません。3木会議でも、□羽地区の住民が安心して暮らせる町づくりのため、関係組織が様々な取り組みをしています。住民さんに少しでも活動内容を知っていただき、一緒に地域づくりに向けて活動していきたいと思えます！

皆さんで□羽地区を盛り上げましょう!!

高原地区

令和2年6月より活動開始！
高海自治会、和田原自治会、地区戦と協働して活動を行っています。

【活動内容】

- ・アンケート調査
- ・地域課題の把握・検討
- ・他地域の状況
- ・活動に対しての環境整備

【今後の課題】

- ・困りごとやニーズに対する助け合い組織の検討
- ・子ども達を育む環境整備
- ・空き家と農地の活用
- ・若者の交流の場づくり

活動状況



高原地区のめざすところ

本年度の支え合い会議は、地区戦が実施した小学生から大人までのアンケート結果から、自治会ごとにテーマを選び四つのグループに分かれて課題解決策を協議しています。グループ討議の後には、グループごとに討議内容を発表して、課題の共有化を図っています。

限られた地区人口ですので、お世話する人される人の二極化ではなく、出来る人が出来る範囲で参加出来る全員参加型の地域活動を目指しています。

デイサービスだより

西部サービスセンター

10月27日28日に敬老会を行いました。コロナ禍の中での開催が続き、ここ数年は職員で考えて行っています。今年は、劇や体操を兼ねたダンスを行いました。皆さん楽しんでおられました。これからも元気にデイサービスへ来てくださいね！



東部サービスセンター



運動会

10月に運動会を行いました。玉入れとボールリレーで、皆さん元気ハツラツ！盛り上がりました。また、敬老会は開催しませんでした。敬老の日の祝い品として写真付きのカードを作って贈りました。

これからもお元気で！



敬老の日の祝い

寄付金のお礼

多くの方から、心温まる寄付金をいただきました。この寄付金につきましては、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉推進事業をはじめとし、地域福祉推進（地区社協への助成等）の組織化及び活動の貴重な財源として活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

令和4年9月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕
 両 半 有江 秀則 様
 横 谷 青木 治 様
 長 田 市 片岡 承枝 様
 明 泉 谷 初島 貴久枝 様
 中 田 市 三上 義明 様
 三 坂 迫田 百合枝 様
 段原(江津市) 木建 秀子 様
 〔奨学資金事業へ〕
 横 引 上田 卓郎 様
 下 茅 場 勢田 静生 様

【一般寄付金】

〔85歳お祝返し寄付金として〕
 吉 時 井上 武義 様

令和4年10月

【香典返し寄付金】

〔一般福祉事業へ〕
 天蔵寺原 天谷 俊三 様
 市 木 町 河野 尚之 様
 下 口 羽 日高 成志 様
 八 倉 神 齋 齋 梶 原 市 深瀬 康裕 様
 上 町 有田 京 様
 中 郷 西島 誠 様
 中 和 和田 賢二 様
 普 明 寺 藤田 晴樹 様
 下 茅 場 堀田 悦子 様
 中 野 原 埜田 行利 様
 朝 原 土佐 了嗣 様
 岩 屋 佐貫 千徳子 様
 西ノ原上 藤井 志万夫 様
 〔奨学資金事業へ〕
 横 引 谷口 奈津子 様

相談会のお知らせ ※予約申込先：社会福祉協議会／TEL84-8484 IP:050-5207-5434
 ※相談を受ける際には予約が必要です。4日前までにご連絡をお願いします。

	日 程	場 所	担 当 者
弁 護 士 相 談	R5年 1月21日(土)	西部サービスセンター 中野3848番地2	はまだ市民法律事務所
	R5年 3月18日(土)	東部サービスセンター 下口羽384番地	みなみ法律事務所
司 法 書 士 相 談	R4年12月17日(土)	東部サービスセンター 下口羽384番地	日野司法書士事務所
	R5年 2月18日(土)	本部 高見485番地1	植田司法書士事務所

*開催時間はいずれも10時から16時まで

ボランティアセンターだより

「出来る人が」「出来るときに」「出来るだけを」

邑南町ボランティアセンターでは『ちょこっとボランティア』活動に取り組んでいます！

■使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収活動■

Q どんな社会貢献につながっているの？

⇒○空ケースの再資源化による環境保全

- 障がい者の自立・就労支援
- 日本アイバンク協会への寄付



各センターにて回収箱を設置しています♪

絵手紙の紹介



9月

10月

